

表彰受賞者の

ご紹介

交通栄誉章

「緑十字銀章」



関口 マツ 氏
(野坂町)

関口マツ氏（野坂町）は、1月16日、日比谷公会堂で開催された交通安全国民運動中央大会において、交通栄誉章「緑十字銀章」を受賞されました。

関口氏は、「交通安全は家庭から」を合い言葉に、平成10年から交通安全母の会の会長を務められ、交通安全意識の高揚を願い、児童・生徒の通学中の立哨指導など、子どもや高齢者など交通弱者を守る家庭ぐるみ、地域ぐるみの活動において、多大なる貢献をされています。

また、同氏は、昨年12月4日に国立劇場で開催された交通安全母親全国大会において、全国交通安全母の会連合会会長表彰も受賞されました。

愛情と責任をもって

犬

猫

を正しく飼っていますか？

寄せられています！
苦情・相談

「犬・猫のフンを放置する飼い主がいて、不衛生で困っている」「近所で飼っている猫が増えてしまい、家のまわりをウロウロし、庭等に入り込みフンや尿をされて困っている」など、飼い主のマナーに関する苦情・相談が数多く寄せられています。

猫を屋外で飼う場合は、近隣住民に対する十分な心配りと飼い主としての責任感がより一層重要となります。できるだけ猫は室内で飼うように心がけましょう！



また、飼い主のいない猫(野良猫)に餌を与える人がいますが、このことによって猫が集まり、迷惑とを感じる人もいます。

野良猫に餌を与えた場合は、その猫の飼い主とみなされますので、周辺住民に迷惑のかからないよう十分配慮し、飼い主としての責任と自覚を持って猫に接するようにしましょう。

犬を飼う場合は、フンの後始末をしっかりと行い、放し飼いは絶対にしないように注意しましょう。

犬や猫は、自分ではフンや尿の後始末ができません。かりに散歩の際に土に埋めても、簡単には土に還らず、風雨で露出したり、他の犬などによって掘り返されたりしてしまいます。

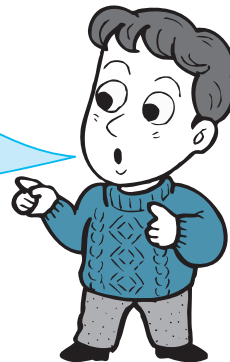
散歩の際は、ビニール袋とスコップを持ち、必ず自宅まで持ち帰り処理をするようにしましょう。

なお、生後90日を経過した犬を飼う場合には、登録と年1回の狂犬病予防注射が義務づけられています。

一部のマナーの悪い飼い主のために、近隣の住民や正しくペットを飼っている人たちが、大変不愉快な思いをし、迷惑をしています。

飼い主は、ペットへの愛情はもちろん、それと同じだけの責任を持って育て、そして最後まで飼いつける義務があります。

ルールとマナーを守り、人も動物も暮らしやすい環境づくりを心がけましょう！



問生活衛生課 ☎25-5202